2021年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 NAROMAN

1. 事業の成果

①子どもの栄養に関する事業

- ・3 歳~5 歳までの低栄養の子供とその母親を対象とした1週間の栄養プログラムを実施 (身体測定・栄養教育・調理実習・個別指導を通して栄養状態の改善を目指す) 2021年11月8日~2022年5月31日までに母親263名・子供473名を指導 (6月1日~11月7日はコロナウイルス感染拡大防止のため活動休止)
- ・7月4日(日)オンラインイベント「東ティモールフェスタ」にて、栄養事業について発表
- ・11月20日(土) オンライン講座「学んで、活かせるプライマリ・ヘルス・ケア ~その国の人が主体となる健康づくり~ | 受講

②眼科診療関連事業

- ・栄養と視力の関係を数値化すべく、栄養プログラムを受ける前と後での子供たち(3 歳児)の視力の変化を測定
- ※コロナ禍につき、東ティモールでは 6 月 1 日~11 月 7 日までは活動を休止、再開後も感染拡大に配慮しながらの活動となりました。
 - 日本においても、現地への渡航が叶わず、オンライン中心の活動にとどまりました。

2.事業内容

(1)特定非営利活動に係る事業

①子どもの栄養に関する事業

【内容】 1週間の栄養プログラムの実施

3歳~5歳までの低栄養の子供とその母親を対象とした栄養状態の改善を目指す 子どもの身体測定・手洗い、歯磨き指導から始め、3大栄養素を中心とした栄養不良を 改善する献立作り・調理実習・作った物を食べることで、食事の楽しさを皆で経験する また、母親一人一人と、子供の栄養状態・毎日の食事について話し合い、各家庭の事情 に応じた改善策を提案する

【期 間】 2021年11月8日~2022年5月31日

【場 所】 東ティモール首都ディリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設「聖ラファエラ子どもの家」

【従事者人数】 約15名

【受益対象者】 プログラムに参加した母親 263 名・子供 473 名

【支出額】 2,979,675円

②眼科診療関連事業

【内 容】 3歳児を対象に栄養プログラム前後で継続的な視力測定を行い、栄養が視力に与える 影響を数値化

【日 時】 2021年11月8日~5月31日

【場 所】 東ティモール首都ディリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設 「聖ラファエラ子どもの家」

【従事者人数】 5人

【受益対象者】 栄養プログラムを受けた3歳児 5名

【支出額】 0円